

令和元年6月定例会 一般質問

令和元年6月18日(火)

	質問者	質問項目・要旨
1	遠藤 幸徳 (民政クラブ)	1 農林行政について ・森林経営管理法への取り組みと、森林業者の状況及び動向について。 2 芸術文化行政について ・芸術文化振興策について。 3 福祉行政について ・当市の引きこもりの現況と対策について。
2	細田 孝子 (公明党)	1 福祉行政について ・孤独死防止対策について。 ・高齢者の交通手段の確保について。 ・障がい者手帳のカード化について。 ・ヘルプマークの周知について。 ・中高年の引きこもりの実態と対策。 ・高齢者等のゴミ出し支援について。 2 行政サービスの改善について ・ゴールデンウィークの対応について。 ・休日開庁や窓口時間延長の改善について。 ・死亡届手続きの現況と課題について。
3	坂本 良子 (日本共産党)	1 公共交通行政について ・バス路線再編後の利用状況及び住民要望への対応について。 ・公共交通乗り入れ困難地域の今後の取り組みについて。 2 教育行政について ・体育館へのエアコン設置等について。 3 大震災後の生活再建について ・被災者の孤立死防止等、生活困難者の支援体制の状況について。 ・被災者の医療費・介護保険利用料の免除継続について。
4	木村 琳藏 (21世紀の会)	1 復興まちづくりについて ・防災減災の対策は。 ・避難ビル対応について。 ・消防署東側の空地整備計画について。 2 釜石港湾振興について ・港湾関連用地(泉ケーソンヤード)57ヘクタールの活用について。 ・今後の埠頭整備計画について。 3 海洋エネルギー事業について ・進捗状況と今後の展開について。 4 水産行政について ・漁業就業者育成支援事業について。 ・I・Uターン者を定住させるには、住居の確保が不可欠、その対策は。 ・振興策について。

令和元年6月19日(水)

	質問者	質問項目・要旨
1	合田 良雄 (海盛会)	<p>1 高規格道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none">・3月9日に釜石～花巻間横断道が全線開通した。釜石地区における通行量の調査結果は。今後の国に対する要望は。・この道路開通後の観光効果は。「道の駅」や「コンビニ」への影響は。 <p>2 泉ケーソンヤードについて</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでのこのヤードの使われ方の経過と、今後は、市当局が直接、国にお願いしながら、跡地利用について積極的に取り組むべきと考えるが、このヤードの今後の有効活用は。 <p>3 こどもの登下校の安全について</p> <ul style="list-style-type: none">・見守り体制はどのように。・事故に巻き込まれそうな現地調査と対応策が早急に求められるが。・高齢者の車の操作ミスが多いが、関係機関との協議が求められるが。 <p>4 「8050問題」について</p> <ul style="list-style-type: none">・80代の親が50代の子を支えるという高齢化した引きこもり問題が発生している。内閣府も全国40～64歳の推計約61万が半年以上、自宅に引きこもっているという調査結果を公表した。釜石における「8050問題」の現状分析と行政としての対応策は。 <p>5 健康問題について</p> <ul style="list-style-type: none">・1人暮らしの高齢者の方が、足腰も弱って転びやすくなってきた。少し認知症気味ではと思っている。この場合、病院ではなくて、各地域の生活応援センターへの相談でよいか。・毎日25gの大豆たんぱくを1か月食べ続けることで、筋力が40%アップし、心疾患にも良いことがテレビで放送された。ぜひ市民にも食からの健康を広めてほしいが。
2	佐々木 聡 (清流会)	<p>1 開かれた市政について</p> <ul style="list-style-type: none">・情報公開のあるべき姿勢について。 <p>2 海洋ごみについて</p> <ul style="list-style-type: none">・当市における海洋ゴミの実状について。・当市における環境保全について。 <p>3 釜石市の冠水対策について</p> <ul style="list-style-type: none">・汐立ポンプ場の稼働について。・排水ポンプ車の稼働について。・排水ポンプ車の運用の基準について。 <p>4 釜石市の指定管理者制度について</p> <ul style="list-style-type: none">・釜石市営プールについて
3	山崎 長栄 (公明党)	<p>1 大震災からの復興について</p> <ul style="list-style-type: none">・被災者支援を総括しての所見。・今後の被災者支援の在り方と「災害ケースマネジメント」に対する見解とその取り組みについて。・地方創生のモデルとなる復興の実現はなされたか。 <p>2 災害援護資金について</p>

		<ul style="list-style-type: none">・償還状況と償還期限に返済が出来なかった場合の対応について。 <p>3 予測される災害への備えについて</p> <ul style="list-style-type: none">・建設業を存続させるための建設投資計画と施策の取り組み。・地震・津波に対する備えと課題をどう捉えているか。・豪雨時の避難についての課題と取り組み。・災害備蓄食の量と有効活用について。・国土強靱化地域計画を策定しない理由。 <p>4 土地登記の改革について</p> <ul style="list-style-type: none">・不明土地の現状と、法改正が市行政と市民生活に与える変化と影響。
--	--	--

令和元年6月20日(木)

	質問者	質問項目・要旨
1	菊池 孝 (日本共産党)	1 大震災後の対応とまちづくりについて <ul style="list-style-type: none">・県がおこなった被災者調査の受け止め方について。・応援職員不足への対応について。 2 教育行政について <ul style="list-style-type: none">・当市における教員の勤務実態について。・全国学力テストのあり方について。 3 労働行政について <ul style="list-style-type: none">・当市の外国人労働者における技能実習生の割合について。・技能実習生の労働環境について。
2	古川 愛明 (海盛会)	1 復興まちづくりについて <ul style="list-style-type: none">・区画整理事業での嵩上土砂の中に大きな石が入っていることを把握しているか。・嵩上げ後の地表の仕上がりが地域によって違うのは何故か。・常楽寺周辺、ございしょの里付近の沢水の排水溝が小さすぎるが見解は。・仮設住宅入居者の中で再建の見通しが見つからない方の状況は。・平田・小川・鶴住居に設置されていた、高齢者サポートセンターの成果は。 2 民生委員・児童委員について <ul style="list-style-type: none">・令和元年12月予定の民生委員・児童委員改選への対応はどのように考えているか。・自主防災組織と同様に福祉部会を町内会に設立しないのか。・コミュニティーソーシャルワーカーの配置を検討できないか。 3 観光行政について <ul style="list-style-type: none">・三陸沿岸道路にラグビーワールドカップ会場、うのすまい・トモス、世界遺産である橋野鉄鉦山の案内看板の設置されないのか。 4 教育行政について <ul style="list-style-type: none">・東中学校・鶴住居小学校校庭の防球ネットを高く出来ないか。・昨年12月に要望した、釜石市内小中学校全校におけるフッ化物洗口の実施に対する見解は。
3	海老原 正人 (海盛会)	1 水産行政について <ul style="list-style-type: none">・水産振興ビジョンにおいて、漁業者の士気にかかわるとのことで漁協組合員数を現状維持としているが、では水産課の存在意義はどこにあるのか。また、改めて将来の組合員数の見通しを伺う。 2 高レベル放射性廃棄物最終処分場設置反対の条例化について <ul style="list-style-type: none">・12月定例会において、市長より「現時点では条例化に伴うマイナス面はあまり考えられず、市民の不安を払拭する効果は大きいものと捉えている。従って、期間をかけてじっくり検討したい。」との答弁があったが、改めて見解を伺う。 3 源太沢トンネル実現可能性について <ul style="list-style-type: none">・平田上中島線事業化の客観的な可能性について伺う。 4 教育における多様性について <ul style="list-style-type: none">・教育における多様性の必要性が言われているが、具体的にどのような形で多様性を教えるのか伺う。

